

[第7章] 学生支援

7.1. 現状説明

7.1.1. 学生が学習に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、学生支援に関する大学としての方針を明示しているか。

評価の視点1：建学の精神に基づいた教育理念及び入学者の傾向等を踏まえた学生支援に関する大学としての方針を定め、適切に明示しているか。

東海大学は、建学の精神に則り本学の使命と教育理念に従って、学生が学修に専念し、心身ともに健康で充実した学生生活を送れるよう、また学生が社会で自ら望むキャリアを築けるよう、教職協働による支援を行うにあたり、「修学支援」、「生活支援」、「進路支援」に関する方針を定め公表している（資料G-1）。

さらに、本学の学生（学部生・大学院生）に対する修学支援及び生活支援は、学則（資料A-7）、学修に関する規則（資料D-6）、学生生活に関する規則（資料G-2）のほか、各種奨学金に関する規程、個人情報保護、ハラスメント、健康推進などに関わる規則や規程によって明確にしている。

7.1.2. 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制は整備されているか。また、学生支援は適切に行われているか。

評価の視点1：学生支援体制を、適切に整備しているか。

評価の視点2：学生の修学に関する支援において、以下の項目を適切に実施しているか。

1. 学生の能力に応じた補習教育
2. 正課外教育
3. 留学生等の多様な学生に対する修学支援
4. 障がいのある学生に対する修学支援
5. 成績不振の学生の状況把握と指導
6. 留年者及び休学者の状況把握と対応
7. 退学希望者の状況把握と対応
8. 奨学金その他の経済的支援の整備

評価の視点3：学生生活に関する支援において、以下の項目を適切に実施しているか。

1. 学生の相談に応じる体制の整備
2. ハラスメント（アカデミック、セクシュアル、モラル等）防止のための体制の整備
3. 学生の心身の健康、保健衛生及び安全への配慮

評価の視点4：学生の進路選択に関わる体制の整備を行い、ガイダンス等の支援を行っているか。

評価の視点5：学生の正課外活動（部活動等）を充実させるための支援を実施しているか。

評価の視点6：その他、学生の要望に対応した学生支援を適切に実施しているか。

※covid-19 への対応報告を追加 【必須】

学生支援（修学支援、生活支援、進路支援等）における COVID-19 への対応・対策を記述。

学生支援体制として学部学科では各年次・クラスごとに「指導教員」を配し、学生が抱える様々な問題や諸手続きの相談・助言（休学や退学を含む）を行なっている。学科教員は「オフィス・アワー」を開設しており、教員に相談できる環境を整えている（資料 G-3）。また、学部やセンターの事務室、教務課（教学課）では、学生と教員との取次ぎも行なっている（資料 G-3）。これらの情報を共有するシステムとして「学生支援システム」や「キャンパスライフエンジン」（資料 G-4）などを利用している。

学生の学修に関する支援では、学修指導対象者に対して教務課あるいは学生課（教学課）から連絡し、指導教員は面接の上、指導し、継続的な学修に向けて助言を行なっている。さらに、成績が不良である等の事項を保護者に通知し、例年、各地区後援会総会では教員が出向いて保護者と面談するなど丁寧な指導を行なっているが、2020年度は covid-19 の感染影響により、学生面談はオンラインによる対応となった（資料 G-5）。また、学生が留学、休学、退学、卒業延期等をしようとする場合には、各学部及び各研究科の指導教員が面談（資料 D-6）の上、手続きを行うことができ、各学部、研究科の教授会等で審議されている。

通常の学習に補習が必要な学生について、湘南校舎では L-Navi や S-Navi（資料 G-6）での個別指導を行っている。その他、熊本キャンパスでは、学修支援ルーム「あっそ〜!？」の取り組みは 2019 年度をもって終了したが、英語部分（English AsSO）の活動は継続している。ただし、2020 年度については covid-19 の影響で閉室となっている。清水キャンパスには、「学生相談窓口（ラコスタ）」（資料 G-7）、札幌キャンパスでは、「学生相談室」などで学生の学習相談にあたっている。

留学生に対しては、国際教育センターが中心となり状況把握と学習指導を行うほか、日本人学生によるチューター制度もある（資料 G-8）。また、各学部学科、研究科においても指導教員を中心に学修指導を行っている。

障がいを持つ学生については、各校舎に相談窓口を設けた上で、教務課（教学課）・学生課・健康推進室と対象となる学生が所属する学部の教職員が協力しながら対応している（資料 G-9）。特に、聴覚に障がいを持つ学生に対しては学生サークルや外部のノートテイカーを手配して支援している（資料 G-9）。また、校舎内が、未だ完全なバリアフリーではないことから各所の改修が必要である。

奨学金は、本学独自の奨学金として、これまで全学生が公募対象となるものが7種（学部、自己研鑽、建学記念、大学院、勤労、応急、キャンパス間留学）ある。その他、選抜により給付される奨学金も7種以上（スポーツ、国際交流、留学生特別、留学生、松前重義留学生、航空操縦学専攻留学、学修サポート給付型など）ある（資料 G-10）。特に、事前予約型の奨学金として、学修サポート給付型奨学金を新設した（資料 G-11）。また、多くの学生は「日本学生支援機構奨学金」や地方公共団体・民間の財団等による奨学金（給付・貸与）等の多種多様な奨学制度を受けている。

学生生活に関する支援は、各校舎の教務課（教学課）、学生課、健康推進室を中心に、学

生からの相談を随時受け付けている。特に、ハラスメント防止については、ガイダンスやポスター掲示、パンフレット配布による呼びかけのほか、専用の相談窓口（ハラスメント防止人権委員会）を設置し（資料 G-12）、電子メールでの相談にも応じている（資料 G-13）。

学生の心身の健康について、各校舎の健康推進室では、学生が直面する問題に対して自らの力で歩むよう手助けをすることを基本姿勢とし、心身に関わる相談について可能な限りの支援を行うだけでなく、積極的に支援することを方針に、学生の健康維持・増進を推進している（資料 G-14）。

従来よりポスター（資料 G-15）等により違法薬物の危険性に関する啓もう活動を実施していたが、2020年10月に本学硬式野球部寮内において複数の部員による薬物使用が確認された。また同月に東京都町田市にて本学学生及び卒業生が麻薬所持で逮捕される事案が発生した。硬式野球部については無期限の活動停止処分を行い、本学オフィシャルホームページに発生状況を掲出の上、湘南校舎にて当該事案に対する記者会見を実施した。今後、このような事態が起こらないよう、全学生を対象に薬物の危険性に関するポスター（資料 G-16）を作り直し、学生向け広報誌 BaBNEWS（資料 G-17）の配布等により啓蒙活動を徹底し、再発防止に向けた取り組みを行うこととした。

大規模自然災害時の連絡手段として、安否確認システムを導入している。2020年度については、2020年6月、7月、10月、2021年1月に実施した。また学生の回答率向上のため、各種資料を作成し、秋学期ガイダンスにおいてシステムの利用を周知している。（資料 G-18～20）

キャリア支援は、キャリア就職センターが中心となり、各種ガイダンスや就職対策講座を開催するほか、各学部学科、研究科の担当者が対応するなど、積極的な就職支援を行っている（G-21）。さらに、各学部学科、研究科には就職委員会を設置し（資料 G-22）、学生が自ら望むキャリアを切り拓くための相談や指導を行なっている（資料 G-23～26）。なお、2020年度は covid-19 の感染拡大防止策のため、就職ガイダンスおよび各種対策講座は全てオンラインで開催し、学生相談は春学期全てオンライン（事前予約制）、秋学期から対面と併用して指導・助言を行っている。また、学生が企業情報や求人情報、会社説明会などを検索する場合のシステムとして「キャリア支援ナビ」や「キャンパスライフエンジン」を利用している（資料 G-5、G-26）。

課外活動に対しては、各校舎の学生課・教学課を通じて学生会に協力する形で活動を支援している。特に、スポーツ系の課外活動については、スポーツ教育センターとも連携しながら、施設の調整や経済的な援助、安全管理についての講習会などを実施している（資料 G-14）。加えて、学生健康保険互助組合による医療費補助や福利厚生を行なう（資料 G-27）ほか、学生の要望に呼応する形でも学生支援を推進している。

※COVID-19 への対応報告（大学全体）

本学においては、健康推進センター、医学部及び、医学部府付属病院の感染症専門家にと連携しながら、課外活動を行う上でのガイドラインを作成し、関係部署と情報共有をはかりながら活動を行った。具体的には、7月から、入構から退構まで専任教職員が管理可能など基準を満たした団体から順次学内施設での活動を認め、感染症対策を講じた上での活動を拡大していった。感染が疑われる体調不良者が出た場合は、その段階で、PCR 検査の結

果が出るまで当該団体全体の活動を停止するなど感染拡大リスクを未然に防ぐ対応を徹底した。クラスターが発生した場合は、更なる拡大を防ぐためにその都度対策を協議し、一定期間当該キャンパスにおいて学生の入構を禁止するなど、可能な限りの対応を行った。学生に対して、毎日の検温、入構時の検温、手指の消毒等の新型コロナウイルス感染症対策を実施していたが、11月24日に本学ラグビー部所属の学生、教職員の感染が判明し、その後水泳部、女子ソフトボール部に加え一般学生にも感染が確認された。罹患者については隔離を行い、関係する学生、教職員については全員PCR検査を行い、関連施設の消毒や生活面での指導を本学医学部附属病院からの指導の下、対応を行った。感染状況については、本学オフィシャルホームページにて逐次状況を開示している。

(資料 G-28)

7.1.3. 学生支援の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

評価の視点1：学生支援の適切性について、適切な根拠（資料、情報）に基づき定期的に自己点検・評価を行っているか。

評価の視点2：自己点検・評価結果に基づいた改善・向上が行われているか。

学生支援に対する点検・評価は、学生支援を担当する部署（学生課並びに教務課、あるいは健康推進室、キャリア就職センター）において、常任教務委員会、健康推進委員会、就職委員会等を中心に毎年度定期的に行われている（資料 G-29）。

このような取り組みの点検・評価の客観的指標として、卒業時の学生満足度が漸次向上していることが、「卒業にあたってのアンケート」の実施結果（資料 G-30）から読み取れ、各取り組みの改善や向上が図られているものと考えられる。

7.2. 長所・特色

キャンパスライフエンジンは、保護者が成績や授業の出席状況等を閲覧可能となっており、学生・大学・保護者の三位一体となった教育の展開の一助となっている。

7.3. 問題点

現在、学生への各種情報発信は、キャンパスライフエンジンを中心に行われているが、十分な情報伝達がなされているとは言えず、学生目線ならびに教職員目線での改善が必要である。

COVID-19への対応・対策として、学内での情報通信環境（Wi-Fi環境）の充実整備が必要である。

【前年度記載の問題点の改善状況】（大学全体）

学生生活の支援としての注意喚起は、新型コロナウイルス感染症拡大により入構制限が設けられたことと遠隔授業が通常化したことに伴い、オフィシャルサイト及びキャンパスライフエンジンでの情報発信を学生が見るようになった。

各校舎のバリアフリー化については、多様な学生を受け入れられるよう、予算を含め、大学全体の中長期計画に含むことが望まれる。

7.4. 全体のまとめ

東海大学では、建学の精神に則り本学の使命と教育理念に従って、学生が学修に専念し、心身ともに健康で充実した学生生活を送れるよう、学生支援に関する方針を定め公表している。

本学では、「指導教員制度」を主体に、教学（教務・学生課）課、キャリア就職センター、健康推進室等の教職協働によって、学修支援、経済支援、留学支援、就職支援、心身健康、安全など、広範囲の各種支援体制を構築運営している。

さらに、これらの学生支援に関する点検・評価は、毎年度の自己点検・評価報告、各委員会審議、「卒業にあたってのアンケート」による学生満足度調査などをおして実施され、概ね良好な結果が得られている。

7.5. 根拠資料

- A-7 東海大学学則
- D-6 東海大学学修に関する規則
- G-1 東海大学 学生支援に関する方針
- G-2 東海大学学生生活に関する規則
- G-3 オフィス・アワー制度（湘南校舎キャンパスガイド抜粋）
- G-4 Tokai Information Portal Site（シラバス、出席、成績等） <https://tips.u-tokai.ac.jp/campusweb/>
- G-5 2020年度後援会資料
- G-6 学習支援 L-Navi S-Navi（湘南校舎キャンパスガイド抜粋）
- G-7 東海大学海洋学部学生相談 La Costa <http://www.scc.u-tokai.ac.jp/lacosta/main.html>
- G-8 チューター制度 _ 東海大学国際教育センター <http://www.tokai-international.jp/inbound/service/tutor/>
- G-9 東海大学の障がい学生支援に関する取り組みについて <https://www.u-tokai.ac.jp/about/support/>
- G-10 東海大学奨学金規程
- G-11 入学前予約型奨学金「学修サポート給付型奨学金」のご案内 <https://www.u-tokai.ac.jp/news-campus/18191/>
- G-12 東海大学ハラスメント防止人権委員会規程
- G-13 ハラスメント防止リーフレット
- G-14 東海大学オフィシャルサイト 学生相談窓口 <https://www.u-tokai.ac.jp/campus-life/support/consultation/>
- G-15 大麻ポスター（旧）
- G-16 大麻ポスター（新）
- G-17 BaBNEWS_No.142
- G-18 教材「災害から身を守る」
- G-19 安否確認システムを使おう

- G-20 安否確認訓練パンフレット（20201011用）
- G-21 キャリアガイドブック
- G-22 東海大学就職委員会規程
- G-23 キャリア支援資料_障がい者
- G-24 キャリア支援資料_留学生
- G-25 東海大学オフィシャルサイト キャリア就職（学内向け情報）<https://www.u-tokai.ac.jp/campus-life/external/>
- G-26 キャリア支援ナビ画面
- G-27 医療費補助（湘南校舎キャンパスガイド抜粋）
- G-28 東海大学オフィシャルサイト 新型コロナウイルス感染者発生について【まとめ】<https://www.u-tokai.ac.jp/news-notice/20311/>
- G-29 2020年度常任教務委員会スケジュール
- G-30 2020年度「卒業にあたってのアンケート」実施結果